

自動車地球温暖化対策実施方針

《 1 大規模荷主 》

事業者名	東京インキ株式会社	事業所名	吉野原工場			
取 組 措 置		具 体 的 取 組 措 置		H27	H28	H29
02	モーダルシフトの推進 ()	輸送効率、費用面を考慮し、鉄道コンテナ便を推奨している。		○	○	○
04	積載率の向上 (04) 混載便の利用又は共同輸配送の実施	顧客からのオーダーを組合わせて便数減らす工夫をしている。 また、弊社工場の殆どは混載便で、定常的に利用している。大型車・トレーラー導入による便数減、帰り便の有効利用、共同輸配送(危険物用)も実施している。		○	○	○
05	低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (01) 貨物輸送事業者に対し、低燃費車又は省エネルギー支援機器搭載車の利用を推奨	輸送事業者到低燃費車等の利用に関する依頼書を配布し、「低燃費車や省エネ支援機器搭載車の利用」を推奨する。		○	○	○
05	低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (03) 貨物輸送事業者に対し、エコドライブの推奨及び実施状況の確認	5-(1)の依頼書にエコドライブの推進も明記されている。 輸送事業者より、依頼書に署名を頂くことで、エコドライブの推奨及び実施状況を確認している。		○	○	○
06	計画的な貨物輸送の推進 (01) 発注時間及び配送時間のルール化	貨物輸送事業者に対する発注をPM4時までとする。		○	○	○
10	その他の必要な取組 ()	原材料・製品の横持ち(工場内倉庫⇄業者倉庫)の削減 (工場内保管場所を有効利用し、原材料の工場直接受入、製品の) 工場からの直接発送率を上げて横持ちを削減する。 ※ジャストインタイムとは異なる。)		○	○	○